

<p>異動を考えている方へ</p> <p>異動要項が変わって初めての異動です。御相談は北多摩東支部へ。希望に沿った異動になるように教育委員会と毎年交渉しています。</p>	 <p>北多摩東ニュース</p>	<p>2012 第9号</p>	<p>都教組北多摩東支部 電話 (042) 384・2941 FAX (042) 384・7904 kita-higasi@mvc. biglobe.ne.jp</p>
--	---	---------------------	--

30人学級へ大きな一歩を踏み出す署名

『ゆきとどいた教育署名』
支部で一万筆目標

「小学校2年生まで35人学級なのに3年生になったら学級減で40人学級に戻ったら大変」という声が、組合にたくさん寄せられてきました。昨年度は、1千万近い署名を積み上げ2年生まで1歩前進させました。こうした世論と運動を背景に、文部科学省は左記のような概算要求をすることを決めました。

これから政府が査定しながら、年末に政府予算案が決まります。昨年を上回る全国教育署名を国会に積み上げ、子どもたちのために少人数学級を広げましょう。職場に今、署名用紙をお届けしています。御家族も含めぜひご協力願います。北多摩東支部は1万筆を目標に運動を進めています。

小中すべて35人学級に 文科省が概算要求

文部科学省は7日、2013年度の概算要求額を発表し、公立小中学校の全学年の「35人以下学級」を17年度までに実現したい考えを示し、初年度分として119億円を計上した。小1、小2は実現済みで、小3以上は、どの学年に先に導入するかを都道府県が選べるようにする。今後の財政当局との調整で実現するかどうかが決まる。

(朝日新聞より抜粋)

文科省が平成19年度学力テスト結果を分析したら「習熟度授業の効果は？」の結果

(平成19年度調査結果) 3. 習熟度別・少人数指導と平均正答数 (同省HPより抜粋)

「多くの時間で習熟の遅いグループに対する少人数指導や習熟の早いグループに対する発展的指導を行った学校の方が、少人数指導や発展的指導を行っていない学校より、学校の平均正答数はやや高い傾向が見られる。」

表3 習熟の遅いグループ・早いグループに対する少人数指導と平均正答数

	多くの時間で 行った	どちらかとい えば、行った	あまり行っ ていない	全く行っ ていない
小学校算数A 習熟遅いグループ	15.62	15.53	15.46	15.53
中学校数学A 習熟早いグループ	26.23	25.95	25.53	25.69

★上の表をご覧ください。なんと習熟度別授業を完璧にやった学校と全くしていない学校で、学力テストの正答数は、差がなかったのです。これを「やや高い」とはこじつけではないでしょうか。「何問できたか？」を、小数点第2位まで比べないと差が出ない、つまり習熟度別授業の効果はないと実証されたのです。この表は一部ですが小中学校のどのレベルのグループでも同じ結果でした。「習熟度授業より少人数学級を」の声を大に。